

※火災番号	
※受理	年 月 日

（あて先）登米市消防署長 様

住 所 \_\_\_\_\_  
 申告者 職 業 \_\_\_\_\_ 電話 \_\_\_\_\_  
 氏 名 \_\_\_\_\_

### 車両・船舶・航空機り災申告書

1	り災年月日	年 月 日	り災物件と申告者との関係	所有者・管理者・占有者
	り災場所	登米市		
2 車 両	運転者氏名		購入年月	年 月
	用途別		購入金額	円
	車両番号		年式	
	焼けた箇所	消火のため濡れた、汚れた、壊れた箇所		その他
3 船 舶 ・ 航 空 機	船長・機長名		船名・機名	
	用途・機種		就船年月	年 月
	トン数 最大離陸重量		購入金額	円
	焼けた箇所	消火のため濡れた、汚れた、壊れた箇所		その他
4 積 載 物	焼けた物	消火のため濡れた、汚れた、壊れた箇所		その他
	り災物件との関係	所有者・管理者	氏名	
5	火災保険契約会社名		保険金額	円

- 備考 1 この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。  
 2 この申告書は、り災した日から起算して7日以内に提出してください。  
 3 法人の場合には、代表者の氏名、住所は所在地を記入してください。

記載要領

- (1の欄)「り災した場所」の欄は、車両等が火災になった場所を記入してください。  
 (2の欄)「用途別」欄には、乗用車、貨物、貨物乗用、タクシー、乗合バス、機関車、客車等の別を、「車両番号」欄は、陸運局に届けている車両登録番号を記入してください。  
 (3の欄)「用途・機種」欄には、客船、貨物船、旅客機、観測機、練習機等の別を記入してください。  
 (4の欄)「積載物」欄には、損害を受けた物品の品名と時価に見積もった損害額を記入し、また、申告者と積載物の所有者等が異なる場合にのみ氏名を記入してください。  
 (5の欄) 車両保険に加入している場合のみ記入してください。  
 4 ※印の欄は、記入しないでください。